

NEWS LETTER Vol.168

健康な顔立ちはいい歯から

お口元が変わるとお顔の表情が変わり、顔立ちが若々しくなります。手で口元を隠すことなく、歯を出して自信を持って笑えるようになることで気分も上がり、自身が持つ、気持ちがハッピーになります。当グループの患者様で、治療後完了後にお口の中も表情も劇的に良くなられた方をご紹介します。



A・K様 61歳 男性

治療内容:部分入れ歯をインプラントに
治療期間:2年



Before



After

奥歯をしっかり噛めるようにして、かみ合わせを元の高さに戻すことで、見えなくなっていた下の歯が見えるようになりました。

何も入れていない状態



Before

入れ歯



After

インプラント



咬み合せの高さを本来の位置に戻し、高くなったことで頬がシャープになり顔が長くなって若々しくなりました。下唇の出方を見ると良くわかります。



【A・K様からのコメント】

部分入れ歯をしていましたが、食事の時、物が歯ぐきと入れ歯の間に入り込んで痛みを感じたりすることがありました。また、外しての洗浄をすることの手間や口臭も気になっていました。このままでは年を取ってからおいしく物を食べられないと思いインプラントを検討しました。インプラントのイメージは「高い」ということ、「施術がうまくいくのか」ということでした。また、もともと歯医者嫌いの私は、最初は2年も治療がかかることなど考えられませんでした。ですが、治療していくにつれ、だんだん噛めるようになり、モチベーションが上がってきたのです。なにより、自分の歯に関心を持つようになり、今では安心して食事もでき、大好きなお肉はもちろん、その他なんでも気にせず食べることができるようになりました。今後は定期的なサポート(歯石除去、歯みがきの仕方、マウスピースの活用法など)を受けていつまでも長持ちさせたいです！また趣味のゴルフでは、しっかり食いしばれるようになったからドライバーの飛距離が伸びました。あきらめていた自分の口の中が見違えるようになってすごく嬉しいです。ありがとうございました。

いかがでしょうか。とても嬉しいお言葉をいただき、こちらも大満足の結果となりました。一番に、K様のお口に対する意識が格段にあがったこと、これが私たちの何よりの喜びです。K様はきっと一生ご自身の歯でお食事を楽しめるはずですよ。

合宿をしました

8月23日・24日の2日間、グループで合宿をしました。合宿は今年で9回目。毎年精神面の強化を中心に学んでいます。



所属 わたなべ歯科クリニック

受付 歯科助手 下江 加那子 (しもえ かなこ)

去年の9月に娘を出産し約1年間産休を取らせて頂きました。この間は、本当にあっという間で娘の成長を見守りながら楽しく、また充実した日々を送っていました。出産後、物の見方や考え方が変わったように思います。まだまだ新米ママですが母目線そして子供目線でもしっかり物事を見て今まで以上に役に立てたらと思います。



所属 Yes! Dental Office

歯科衛生士 丸山 恵理 (まるやま えり)

先日静岡の浜松で開催された「日本歯周病学会」に参加しました。講演の中で「高齢化社会と歯科」があり私も今後それに歩む者の一人として大変興味深かったです。今は何かトラブルがあれば歯科に通えるが、それができなくなったら？講演で言われていたのはむし歯治療は往診でも可能、けれど歯周病の治療は難しい。だからこそ診療所へ来て頂けるうちにその必要性を伝えきちんと治療を終えてもらってほしいと。様々なことを考えさせられた1日でした。



渡辺 豊の 今月のひとこと

「もう10月!」。多くの人がそう思っていると思います。みなさん口をそろえて「一年たつのが早くなった」「時間があっという間に過ぎていく」とおっしゃいます。そこでこんな疑問が生まれます。「ほんとうに時間が早くなっているのではないかと」。事実そういう意見もあるようですが、これは次元を云々する話なのでよくわかりません。一般的な説では、たとえば5才児にとっての1年は人生の1/5にあたり、5年間で1825日だから一日の感覚は1/1825、50歳にとっての1年は人生の1/50、50年で18250日で約2万日とすれば1日は1/2万にしか過ぎないから、あっという間のように感じるんだとか。まあ、どっちにしても過ぎた時間をあれこれするより、いまと、これからを大切にしたいですね。(理事長)

